



学舎の庭

八軒東中学校学校だより

第 3 号

令和元年 7 月 2 5 日発行

ホームページアドレス <https://www.hachikenhigashi-j.sapporo-c.ed.jp/>

1 学期を終えて

心のつながり — 協働して「新たな価値」を創造する力を育む —

校長 中林 あけみ

入学・進級と新しい出会いに始まった 1 学期が今日で終わります。今学期大変嬉しい出来事がありました。それは、7 月中旬のことでした。学校に一本の電話が入りました。お話の内容は、「休日に公園で夏祭りが開催されました。その時来場していた八軒東中学校の生徒 3 名が、閉会後の椅子や机の撤収などを進んで手伝ってくれました。関係者の最後のミーティングで、彼らを紹介し、拍手でお礼をしました。」というものでした。学校を離れた生活の中で、「奉仕」の心を行動で示した本校生徒を大変誇らしく思います。また、温かい拍手で地域の方々が応えてくださったことは、子ども達にとっては、ぬくもりを感じ、自分たちの行動に自信をもつことができたと思います。

このような行いは、今の本校の生徒の様子をまさに象徴するものといってよいと思います。今学期を振り返ってみても、下校時、体調を悪くされ倒れている高齢の方を医療機関につなげたり、登校時路上に散乱するごみを収集して学校のごみ箱に捨てる等の行動が見られました。校内においても、爽やかな挨拶と来校されたお客様に通路を譲る心配り、担当以外の仕事に進んで協力する仲間同士の助け合いが自然に行われています。旅行的行事では、学年を問わず学校外でも本校の生徒としての自覚と誇りをもって立派に活動する姿に、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。中体連で 3 年生の皆さんが見せてくれた、努力やあきらめない心、礼儀正しさや優しさは、頼もしい 1・2 年生にしっかり引き継がれています。一学期の締めくくりに、生徒会が中心となって全校を挙げて展開された挨拶運動は、心のつながりを実感できる素晴らしい機会となりました。授業をはじめ様々な活動で、頑張る仲間を認め、足りない部分は互いに補い、支え励まし合いながら成長する姿を見ることができました。本校の教育目標は、「たくましく生きぬく力」です。私は、本校生徒には「たくましさ」の他に「品格」と「しなやかさ」が育っていると感じております。これからも学校では、人の心のつながりの大切さを伝え、子どもたちの感性や創造性を育み、多様な人々と協働して「新たな価値」を創造する力を育成に努めてまいります。

さて、保護者の皆様には、八軒東中学校の教育に対し、ご理解ご協力をいただき有難うございました。登校の見守りや、健全育成の活動など地域の皆様にもお世話になりました、おかげさまで、子どもたちは安心して学校生活を送ることができました。ご家庭・地域社会が学びの場となる夏休み開始に当たり二つお願いがございます。一つ目は、かけがえのない命を大切に、健康で安全な毎日であってほしいということです。猛暑による熱中症の他、自転車等による交通事故、水による痛ましい事故、不慮の事故に対して十分注意を払ってください。二つ目は、通知表を今後の取り組み方の改善に役立てていただきたいと思います。お子様の「取組」に対するお褒めの評価や、よりよく成長するための方法を一緒に考える時間を作っていただくと、お子様にとって大きな励みになると思います。有意義な夏休みを終えて 8 月 26 日、全員が元気に 2 学期の始業式を迎えられることを願っています。

夏休み明けの主な行事予定

8 月 1 3 日 (火) ~ 1 5 日 (木)

夏季休校日 緊急の連絡は、教育委員会教職員課労務係 (211-3853) へお願いします。

2 6 日 (月) 2 学期始業式、始業式テスト

2 7 日 (火) 陸上競技会 (中止の場合、火曜日授業)

2 8 日 (水) 合唱伴奏者講習会、選挙管理委員会

2 9 日 (木) 合唱指揮者講習会、全協・委員会

9 月 6 日 (金) 第 2 回定期試験



2年宿泊学習

今年の2学年の宿泊学習は、千歳～登別～小樽の行程で、盛りだくさんの活動を行った2日間でした。1日目は学級別の工場見学（キッコーマン・キリンビール・トヨタ）、登別マリンパークでの班別ウォークラリー、そして伊達時代村での舞台鑑賞や体験を行い、楽しい時間を過ごしました。宿泊したホテル「ゆもと登別」では、美味しい食事と温泉を楽しみ、夜の学年レクでは保健委員が準備したクイズや有志のステージ発表で盛り上がり、素晴らしい学年合唱でレクを締めくくることができました。



2日目は新千歳空港でのスタンプラリーで班行動の確認をし、午後は小樽での班別自主研修を行いました。午前中、バスで移動している最中に雨が降っていたので、自主研修中のお天気が心配でしたが、小樽に到着した時には雨も止み、どの班も計画どおりのコースを回りながら、小樽観光を楽しむことができたようです。

事後のまとめ学習では、宿泊学習の2日間を振り返る紙芝居を班毎に作成しました。各学級で選ばれた班は、解団式の中で学年全体の前でも発表し、様々な工夫が見られる発表で楽しませてくれました。

今回の宿泊学習は、昨年の野外学習での経験をもとに、様々な活動をレベルアップさせて取り組むことができました。今後の日常生活や様々な行事でも、宿泊学習での学びを生かし、それらを来年の修学旅行につなげてほしいです。



1年野外学習

今年度の野外学習は、「札幌市青少年山の家」で行いました。木のマグネット作りでは、夢中になって木をヤスリで擦りました。



中には凝ったデザインも見られ、短い時間ではありましたが、充実したものになりました。

メインである炊事では、華麗にカレーライス作りに挑みました。用具係、かまど係、調理係に分かれての活動。この学年の生徒達は、お互い声掛けをしながら進めていくことができるという素敵な一面があります。その力を存分に発揮し、おつなカレーライスが完成！（正におつかれー）「使



う前よりもキレイに」を目標に片付けを行いました。頑張っていたとは思いますが、片付けに時間がかかり、その後予定していたことができなかつたことが反省です。

このことは、今の1年生の課題でもあります。日常生活の中でも質の高い取り組みができるよう手助けしていきたいです。2学期も頑張ろうと思える環境を目指していきます！！

部活動夏休み中の予定

(中体連関係)

陸上競技	7月26日～28日	旭川
水泳	7月26日、27日	函館
新体操	7月31日～1日	札幌
吹奏楽コンクール	8月7日(水)	(キタラ大ホール)

本校の演奏は16：30頃の予定です。

『体罰調査委員会』

体罰事故調査委員会とは、体罰事故に関する調査の透明性及び公平性を確保し、事実関係をできるだけ正確に調査するために設置されるものです。事故発生校以外の校長、PTA役員及び第三者で構成されます。事故が発生した時は、この会の委員が、教員、生徒及び保護者並びに関係者から話を聴きます。

『体罰電話相談窓口』

札幌市教育委員会では、体罰の相談を専門に受け付ける窓口を設置しています。TEL 272-6034。受付時間は、平日10:00～17:00です。学校として、体罰が起きないように万全を尽くしてまいります。